



第5回 与論町生涯学習フェア

人と自然が輝くオンリーワンのまちづくり
〜楽しみ・高め合う学びの広がりをめざして〜

公民館教室などの活動発表・講演会を通し、これまでの学習の成果と今後の在り方を展望し、潤いと活力ある町づくりに寄与することを目的に、毎年開催されている与論町生涯学習フェア。今回は、各地与論会の皆様の迎えてのふるさと芸術交流祭も併せて開催され、一段と盛り上がりを見せました。

奏者50名による、三味線合同演奏で始まった生涯学習フェアは、各種表彰のあと、太鼓や舞踊、エイサーなど公民館教室生徒による舞台発表が行われました。展示部門では、華やかな生け花や染色作品など教室生徒の作品に加え、子ども達の絵画や作文など数々の力作が並び、来場者は気になる作品の前で足を止めては見入っていました。

生涯学習講演は、講師にマルエーグループ会長有村栄男氏を迎え、「90年間の人生を語る」と題して行われました。

有村氏は、「見る・聞く・学ぶことは一生大事なこと。いくら長生きしても楽

しみがないといけない。」と「与論島は美しい島ですから、今後観光と農業に力を入れて豊かな島にしてください。」と自らの経験をもとに力強く話しました。

続いて、今回初めての試みとして行われた、ふるさと芸術交流祭では、関西与論会牧美代子さんによる琉球古典舞踊「認めかけ（かせかけ）」にはじまり、各与論会の方々による見ごたえある演目が次々と繰り広げられました。

それに応える形で島内各文化団体からも多くの方が出演し、会場を賑やかに沸かせ、今年の生涯学習フェアは、大盛況のうちに幕を閉じました。



第33回 与論町小中高音楽発表会



日ごろの練習の成果 歌声・演奏を披露

小学生の元気な歌声、中学・高校生の力強い歌声、吹奏楽部の演奏など、それぞれが思考を凝らし、日ごろから練習してきた成果を披露しました。

中でも、中学・高校合同での、大地讃頌の合唱は、迫力ある歌声で客席を魅了し、会場からは大きな拍手が沸き上がりました。

今日から始めよう健康への一歩



健康と福祉をテーマに「ゆんぬ健康福祉祭」開催

会場では、福祉に関する展示や健康チェックのほか、関係団体により島の薬草茶紹介や食生活改善のアドバイスなどが行われました。

トレーニングセンター「サンプレイ」代表宮畑豊先生を迎えての講話では、「いつまでも元気で健康な体をつくるために」をテーマに、日常生活の中で簡単に行える健康体操を紹介。来場者は、ペットボトルを使った体操や、ストレッチに挑戦しました。

11月28日 福祉センターにて

なかとよしコンサート in YORON 開催



鹿児島国際大学音楽療法を学ぶ学生による

ピアノやドラムに加え、チューバやトーンチャイムなど普段あまり目にすることなが楽器を使った演奏に、子どもたちは楽しそうに聞き入っていました。

「見上げてごらん夜の星を」の演奏では、子どもたちも手話の振り付けに挑戦。会場に元気の歌声が響きました。

特定健診受診率優良集落表彰

特定健診受診率優良集落表彰が、ゆんぬ健康福祉祭にて行われました。今年度の受診率優良集落は朝戸集落です。

特定健康診査とは、中の方を除くは、国のメタボリックシンドローム対策の柱として導入された健康診断で、生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的としています。



表彰を受ける朝戸集落

平成22年度与論町における特定健診対象者（病院にて治療

■平成22年度特定健診受診率

順位	集落名	受診率 (%)
1	朝戸	30.00
2	那間	27.34
3	叶	27.27
4	立長	26.45
5	東区	25.93
6	城	25.00
7	茶花	24.85
8	西区	20.00
9	古里	19.72
	全体	25.37